



第57回 外大祭開催!

模擬店、ライブ、ビンゴゲーム…。
大人から子どもまで、みんなの笑顔で
満たされ、大いに盛り上がりました。

10/31 Sat. 11/1 Sun.

「For all smiles」をテーマに、秋の恒例行事である外大祭が今年も行われました。会場にお越しくださった皆さまに笑顔になっていただこうと皆が一丸となり、会場を盛り上げました。学生スタッフによる、移動動物園やキッズランド。各サークルの工夫を凝らした多彩な模擬店。校友会の方々のブース、大サービス「アメ玉つかみ」にもたくさんの方が詰めかけていました。

ステージ企画では、吉本芸人さんたちによるお笑いspecial LIVE!や、イケメンモデルをエスコート役に招いたミスコンテストも行われました。後援会恒例のビンゴゲームも、多くの方にご参加いただき大盛況。豪華景品のみならず、参加賞の飴が足りなくなるほどの大行列でした。お天気にも恵まれ、会場のあちこちで笑顔溢れる二日間となりました。

(運営部会 田村 佐重子)

怖くて楽しかった UNION主催
ハロウィンパーティー

10/31 Sat.

UNION主催のハロウィンパーティーは、PSCとBAmDEとの共同企画。今年もあのお化け屋敷が返ってきました!一夜限りのお化け屋敷!会場は8号館5階と4階それと7号館4階でお化け屋敷がスケールアップ。真っ暗な教室や廊下は、恐怖心が倍増!机の下から足を触られたり、影から急に飛び出したりして、参加した後援会役員から悲鳴が…。また学生さんのお化けメイクのクオリティーが高く、明るくても怖かった!お化け屋敷の後は、リブレでの仮装パーティー。仮装パーティーではロシアンルーレット大会。これはプチシューに1個だけワサビが入っていて、それを食べた人には、豪華プレゼントがもらえました。ロシアンルーレットは2回行われましたが、2回目でハプニングが…。ワサビ入りを食べた人がわからず該当者なし。そこで急遽、ジャンケン大会が開催されました。(笑)

仮装コンテストでは、スタッフが独断と偏見で?上位3位を決定。3位はトイストーリーのウディ・プライド。しかし、なぜか表彰の時に会場に居なく失格。(残念)繰り上げで進撃の巨人が入賞。2位は猫の妖怪?栄えある1位は、男性陣を魅了した、メイドさんでした。最後は全員での記念撮影。楽しかったハロウィンナイトは、夢のように過ぎ去って行きました。

(広報部会 吉川 和信)

今回は、初めての合同企画ということで、
PSCさんと共に企画・運営しました。
留学生と日本人学生合わせて100名程が参加し、
ゲームやコンテストを通して深い交流を
図ることができました。

UNION代表 末廣 春奈さん
(フランス語学科3年次生)



世界に飛び出せ！ 京都外大生の留学体験

多くの京外大生が世界に飛び出し、留学からさまざまな体験を深めています。
今回は、2014年3月から2015年8月までに留学した体験を、帰国後のアンケートから書き起こしてレポートします。

イギリス リーズ大学留学

国際教養学科4年次生 澤田 佳歩さん
派遣留学 (2015年4月～8月)

<保証人から>

4年次生になるので就活、卒論、卒業のことが心配でしたが、留学に関してはそれほど心配はしませんでした。テロなど、国際情勢の変化がむしろ心配でした。連絡は、子どもの方からパソコンメールで必要な時に、のびのび生活しているようでした。親の助けの届かないところで日々の暮らしができたことで一層たくましくなったように思いました。

<留学生本人から>

120分の授業が1日2回ありました。発言の多い他国の人に比べ、日本人は黙して語らずという状況がよくありますが、それが嫌だったので、負けじと発言しました。そのせいか、スピーキングの力がアップしたように感じられて友達ができやすくなりました。「Kahoに刺激をいつももらったよ。ありがとう」と他学生から言われて、嬉しかったです。物価はとにかく高いです。外食も高いです。1食の外食で一週間分の自炊がまかなえるほどです。日本人は日本人だけで固まって日本語で話すことが多いので、私はそういうグループにはあまり近づかないよう厳しく自分を律していました。また、町の人々はとても優しいので、よく道を聞いたりしました。挨拶をされる事もありました。イングリッシュブレックファスト、ヨークシャーピング、アフタヌーンティーをぜひ楽しんで下さい。「Betty's」はおすすめです。日本食は持って行く必要はないと思います。米も買えますし、私はイタリア米でリゾットをよく作っていました。フェアトレードに興味があり、ガースタングやブリストル国際会議場に行って多くのフェアトレード関係者に会えたことが一番の思い出です。次の目標も見つかりました。後半期は韓国人の友達がたくさんできました。韓国の友人から、「Kahoのおかげで日本が好きになった!」と言われ、留学するという事は、日本人の代表として接する意味あいもあるんだと実感しました。



マカオ マカオ大学留学

2015年度ブラジルポルトガル語学科卒業 中野 宏紀さん
派遣留学 (2014年8月～2015年5月)

<保証人から>

留学先での食事の栄養のバランスや、ルームメイトと気が合うかどうかなど心配でしたが、スカイプで連絡を取ることができました。日本の大学と比べて、テストがかなり難しかったようです。異文化体験できたことで、専攻語だけでなく英語や広東語にも興味を持つことができたようで、よかったと思います。後程息子のキャンパスを訪れましたが、図書館や校舎も立派で環境もよく、安心しました。

<留学生本人から>

授業は、1教科2時間30分が1時間15分ずつ2回に分けて行われています。学内の施設は、図書館や学生食堂はもちろん、プール、バスケットコート、バドミントンコート、卓球台、ジムなどの体育施設も充実しています。ポルトガル語学科の友人とはポルトガル語と英語で、他学科や他国からの留学生たちとは英語でコミュニケーションしていました。夜になると、カジノがライトアップされてとてもきれいです。主な交通手段はバスですが、バス停で手をあげて止めないと、バスは通り過ぎて行きますのでご注意ください。



韓国 慶熙大学留学

英米語学科4年次生 松田 糸織さん
休学留学 (2014年3月～2015年2月)

<保証人から>

一番心配だったのは健康のこと。慣れないことばかりの中で体調を崩さないように願っていました。半年間の現地サポートに加入していました。何かあればすぐ相談でき、月に1度様子をたずねて日本に連絡してくれるというものです。子どもとの連絡はメールや国際通話で、2か月に1度程度。出発前にビザの取り直しをしなければならなくなるというトラブルがありましたが、多くの人たちに助けられながら自力で切り抜けてくれました。

<留学生本人から>

授業は1クラス15人ほどで、日本人は2、3人。中国やベトナムなどからのアジア人が多かったです。レベルに合わせて読み・書き・聞き取りを朝9時～13時までという内容でした。3か月は二人部屋の学校の寮でしたが、4か月目からワンルームタイプのマンションに引っ越しました。学生街なので騒がしい時もありましたが、いろんな店があって過ごしやすかったです。現地の友達とは頻りに連絡を取り合い、よく会っていました。食事は自炊したり、友達と外食したりでした。日本と韓国は似ている部分がとても多いですが、韓国では日本よりも上下関係に厳しいところがあり、数種類の敬語を使い分けてうまく使うのは、とても難しかったです。



アメリカ マウントユニオン大学留学

英米語学科4年次生 内田 幸汰さん
派遣留学 (2014年8月～2015年5月)

<保証人から>

何度か海外には行っていたので、特に不安はなかったが、一人で乗り継いで大学まで辿りつけるか心配でした。男の子なので、あまり連絡はくれなかったが、月1回程度、メールやLINE電話で連絡をとりました。色々な国の人達とかかわりがもて、留学生生活をエンジョイしていた様子。クリスマス休暇に、ニューヨークへ友達と旅行するということで、日本から私たちもニューヨークに行き、5か月ぶりに家族揃ってのひとときを過ごしました。

<留学生本人から>

秋学期春学期ともに、週5日、1日1限～2限の授業を受けていました。授業は主に60分と100分のものがあり、幅広い分野にわたっているので、自分にあった授業を一年通してうけることができました。生活はキャンパス内にある寮でしたが、寮には洗濯機や乾燥機、共同テレビ、パソコン、プリンターなどが完備しており、近くに薬局やコンビニエンスストア、バス路線もあるので、生活は快適でした。現地でできた友達が、買い物に連れて行ってくれたり家に招いてくれたりと、とても親切にしてくれました。大学のあるオハイオ州のアライアンスの街は比較的治安のいい街ですが、日本では起こらない様な事件も起きると聞き、危機管理は重要だと感じます。冬はとても寒いです。氷点下20度を下回る日も多く、防寒対策が必要です。長期休暇中のニューヨークやマイアミへの旅行は、また違った雰囲気を感じる事ができてとても有意義でした。





目標高く活動しています！

京都外大には53団体のクラブがあり、サークル等を含めるとその数は70団体を超えています。
今回はその中から、バスケットボール部とスカウトクラブを紹介します。

【バスケットボール部】

部長 前根 和輝
ドイツ語学科 3年次生

平素は私ども京都外国語大学バスケットボール部の活動にご支援いただき誠にありがとうございます。これからも絶え間ない努力を重ねていく所存であります。現在は火曜日と木曜日18時から21時まで、土曜日9時から12時までの週三回練習に励んでいます。現在部員は男子21人女子10人でやっております。今年はリーグ昇格を惜しくも逃しましたが、毎年チームとしてのレベルが確実にあがっております。来年は目標のリーグ昇格を果たせるようにがんばりますのでご声援よろしくお願いします。



【スカウトクラブ】



部長 重岡 健太
英米語学科 3年次生

こんにちはスカウトクラブです！私たちは現在、約100人の部員で活動しています。スカウトクラブの“スカウト”というのは“ボーイスカウト”という意味で毎年夏休みには琵琶湖でキャンプをしています。キャンプ以外にもNPO法人みのりの森劇場という団体さんと一緒にほぼ毎月、子どもたちに色んなことにチャレンジしてもらおう！と意を込めた“チャレンジキッズ”という活動にスカウトクラブは参加させてもらっています。子どもたちには学校じゃできないような体験をしてほしいと思いスカウトクラブが

後援会では、
部活動を奨励金
でサポート！

企画、運営をしています！子どもたちの元気なパワーをもらい、また私たちも子どもたちと一緒に元気に楽しく日々成長させてもらっています。これからもどの団体にも負けないうくらい元気いっぱい活動していきますので今後とも当団へのご声援、よろしくお願いします。

運営部会の活動報告

後援会役員としては主人の名前だったのですが、家業で忙しくご迷惑をかけることになるので、私に代われるのならとお引き受けし、運営委員となって早4年となります。

委員会を選ぶ時に、大学で行われる文化祭のビンゴゲームや教育懇談会のお手伝いが主な役割だとお聞きし、こちらの係を担当させていただこうと決めました。4年間の間にビンゴゲームと教育懇談会、入学式にそれぞれ2回ずつ参加させて頂きましたが、どれもお手伝いというよりは、自分が楽しんでいたいという思いが強くあります。入学式では式を終えて晴々とした姿で出てくる学生に記念品を渡し、息子の入学当時の姿に想いを重ねました。ビンゴゲームでは、学生だけでなく近所の方々も参加くださり大いに盛り上がったこと、また教育懇談会ではキャリアセンターの先生から、大人だからこそ親に言えない悩みを持つ子たちへの接し方等具体的なお話の講演を聴くことができました。

運営委員になって色々な学科、学年の保証人の方々、また先生方との出会いと交流は本当に貴重な体験となっております。皆さまもぜひご参加ください。

(運営部会 長谷川 千秋)



外大生なら
ゼッタイ
受けなきゃ損！

年2回、語学検定試験受験料を全額助成します！！

お子様の留学・就職等のキャリアアップに、ぜひご利用ください。

助成を受けるには、所定の手続きが必要となっていますので、**申請方法、申請期間、支給方法**については、**掲示板または教務部分室窓口にて確認**してください。

※英米語学科1・2年次生については、学科が行うTOEIC IPテストに助成1回分を充当します。

助成の対象となる
語学検定試験

■ 英語
(TOEIC、TOEFL iBT、実用英語技能検定、国際連合公用語英語検定試験、IELTS)

■ スペイン語
(スペイン語技能検定、DELE)

■ フランス語
(実用フランス語技能検定試験、TCF、TEF、DELF/DALF)

■ ドイツ語
(ドイツ語技能検定試験、ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験)

■ ブラジル・ポルトガル語
(外国語としてのポルトガル語検定試験、ブラジル教育省外国人のためのポルトガル語検定試験)

■ 中国語
(HSK、実用中国語技能検定試験)

■ 日本語
(日本語教育能力検定試験、日本漢字能力検定)

■ イタリア語
(実用イタリア語検定)

大学3年次生・短大1年次生を対象に就職試験を想定し、自己PR・コミュニケーションの強化をめざす「履歴書、エントリーシート、面接総合対策講座の支援」も行っています。

【問い合わせ先】
教務部分室 TEL.(075)322-6764 場所/8号館1階

UNION主催 留学生 ウェルカムパーティー

Welcome Party!

9/25
Fri.

中国、台湾、韓国、米国、英国、ドイツ、ブラジル等様々な国からの留学生の皆さんが、参加されました。留学生の皆さんと歓迎する学生さんはすぐに打ち解け、日本語、京都、出身国、自身の事等で話が弾んでいました。参加された皆さん有難うございました。リーダー、スタッフの皆さん、準備・進行お疲れ様でした。親交が深まり、素晴らしい歓迎会でした。

(広報部会 宮川 博)



それぞれのグループで盛り上がっているところを無理やり止めて、集合写真を撮りました。(皆さん、約束通り、載せましたよ。)



2015年(平成27年)度教育懇談会実施報告

大学と共に考える学生たちの未来

今年度も教育懇談会が、東京、福岡、本学の3会場にて開催されました。採用選考スケジュールの変更に伴う様々な影響も含め、昨今の就職状況をキャリアセンターより講演頂き、その後各学科の先生方を交えての立食懇談会、個別相談会と続きました。参加された保証人の皆さまは、教職員、他の保証人の皆さまと熱心に意見交換をされ、貴重なひとときを過ごされている様子でした。

(広報部会 田村 裕子)

【教育懇談会 講演要旨】

日頃はキャリアセンターにご支援・ご理解を賜り、ありがとうございます。キャリアセンターでは本学の学生が自立して社会で活躍できるよう、キャリア関連教育・セミナー・イベントの運営、社会人と接触する機会の提供、インターンシップや就職関連情報の提供などを行ってまいります。

雇用市場全体としては改善傾向にありますが、2016年3月卒業予定者の採用スケジュールが例年よりも後ろ倒しだったこともあり、就職活動の長期化、内定辞退の増加など例年よりも混乱が見られました。次年度は面接解禁が6月に繰り上がることになり、今後毎年変化しないとも限りません。そんな市場の変化にも対応し自信を持って社会人としてのスタートを切るためにも、学生時代に勉学や課外活動に熱心に打ち込んでほしいと思います。そのうえで、就職活動前に自分の過去と現在と未来を整理する作業を行えば、社会から評価されます。本学のキャリア教育においては、なるべく低年時から将来を見据えて勉学に励むことができるよう、幅広い社会や産業の理解や、将来のキャリアや生活などについて学ぶ機会を提供しています。また個別のキャリア相談や面接の練習などもニーズに応じて行っております。



キャリアセンター長
中川 亮平



11月1日(日)本学会場



9月27日(日)東京会場



9月27日(日)福岡会場



編集後記

みなさんこんにちは、Vol.58号をお届けします。今号は「外大祭」「留学生ウェルカムパーティー」「ハロウィンパーティー」と、楽しい話題が目白押しです。どの行事も、学生さんたちの熱気は溢れんばかり。そんな熱気が読者にズドンと伝わる記事にしたいと広報部会も懸命に努力しました。UNIONはじめ、事業企画、写真提供など、ご協力いただいた皆さま有難うございました。さて、広報部会のうれしい悲鳴を一つ。皆さまに『わが家の留学体験談』『ただ今留学中!』の記事をお寄せいただきたいと募集したところ、多くの応募をいただきました。どの記事も面白くて、「さてどれを載せようか?」

と広報部会を大いに悩ませていただきました。今号は卒業を控えられた(卒業された)4年次生の皆さまの留学体験談を掲載することに決定。紙面の都合で今回載せられなかった皆さまごめんなさい。次号以降に掲載したいと思います。保証人の皆さまから頂いた心配事の情報も大変参考になるもので、一番は食事や現地の治安。そしてお子さんから連絡が来ないこと。などなど、こちらも掲載できなくて残念。今回の募集で、留学情報が双方向でいただけたことは大収穫です。皆さまの投稿に期限はありません。楽しくてためになる情報はいつでも大歓迎です。



(広報部会 中塚 靖彦)

投稿はこちらまで
kyotogaidai-commit
@hotmail.co.jp

スペースの都合上、掲載できない場合もございます。あしからずご了承ください。

『お子さんの留学(インターンシップ等)』に関する体験談をお聞かせいただきたく、ご協力をお願い致します。